年の辞」で五輪への代表団派遣の用意があると表明。南北関係改善に意欲を示す一方、米韓演習の中止を要求していた。

南北当局者会談は2015年12月以来。北朝鮮は、五輪参加問題と共に南北の「関係改善問題」も議題とする考えを示した。

進学希望の

	学校名
入学希望	農林
	韮崎
	甲府南
	吉田
	甲府一
前期募集	吉田
	甲府東
	韮崎
	峡南
	笛吹

県教委高校改革・特別支援教育課によると、県内の国公私立中学87校を3月に卒業する7759人（前年同期比258人減）を対象に、昨年12

は、普通科が前年同期より0・79ポイント減の44・39%、総合学科は1・05ポイント増の16・55%。工業科が1・20ポイント減の10・11%、商業科は0・67ポイント減の6

つなぐ ○4

移住ニーズ細かく対応

第1部 住まいのかたち

ミスマッチ解消へ工夫

古民家の改修に携わった業者に、住み心地について語る紺谷みゆきさん（左）と夫の総行さん（左から2人目）＝甲州市塩山藤木

「梁が見えて趣があり、井の高さもいい。夏は涼しくて居心地が良く、安心して過ごせます」。甲州市山藤木の空き家を借り、木を中心に利用していさいたま市の紺谷総行さん(58)、みゆきさん(58)夫妻は昨年12月、この家で改修を担った業者と面会。住み心地や不具合の有無を問われると、みゆきさんは満足そうな表情を見せた。

6年前に山登りを始め、山梨県内に度々訪れていたという紺谷夫妻。都市部から離れた「非日常」の空間を求め、約2年前から週末に利用できる住まいを探していたという。不動産業者を通じて紹介されたのは木造2階建て家屋。「見学に訪れて一目ぼれした」とみゆきさん。昨年6月に賃貸契約を交わした。二地域居住を続け、将来は移住を考えているという。

賃貸物件探す

NPO法人ふるさと回帰支援センターが2016年に実施したアンケートで、山梨県は移住希望先として全国1位になった。県内市町村では移住希望者のニーズに応えようと、登録した空き家を紹介する「空き家バンク」を運営する動きが広がっている。

ただ、市町村担当者から空き家と移住希望との「ミスマッチ」を指摘する声は少なくない。空き家バンクを始めた07年11月以降、売却・賃貸合わせて24件の移住、定住が決まった韮崎市。市企画財政課人口対策担当の生山和昭主事は「移住希望者の多くは賃貸物件を探していて、売却物件が中心の空き家バンクは利用しづらい側面がある」と指摘する。

14年6月に空き家バンクを始めた笛吹市の経営企画課移住定住担当の野崎進主幹は「空き家バンクは、田舎ならではの規模が大きい物件が多い。古民家など築年数が古ければ修繕費も必要で、お試し感覚の手軽さを求めている移住希望者にとっては抵抗感があるのも実情だ」と明かす。

環境を整える

一方、移住希望者の声に応えようと、民間では田舎暮らしの体験から空き家の紹介、改修工事まで、一貫したサービスの提供に乗り出す動きも。

甲州市の「ABCアドバイザーズ合同会社」（豊岡桃太代表）は15年6月から、県外からの移住希望者向けの事業を展開。古民家の見学ツアーなどを実施して空き家を紹介、住宅だけでなく、蔵や小屋などを住居用に改修するなどし、移住を後押ししている。紺谷さん夫妻が週末を過ごす古民家の改修を手掛けたのも同社だ。

移住を決めた人が自治会役員らにあいさつする際にも、社員が同行し、コミュニティーに溶け込みやすい環境づくりに一役買う。豊岡代表は「古民家などの空き家は地域の負債になりがちだが、大都市住民らにとっては独特の魅力がある。ただ、移住は大きな決断。移住者を増やすには、住みやすい環境をいかに整え、提供するかを考えていくことが大切だ」と指摘する。

メモ 空き家バンク

空き家の賃貸・売却を希望する所有者が登録し、空き家の利用を希望する移住者らに紹介する仕組み。空き家を有効活用するための事業で、国土交通省の調査によると、昨年10月末時点で全国の市区町村の約4割が実施している。山梨県地域創生・人口対策課によると、県内では同年12月末時点で20市町村が実施。うち19市町村が県宅地建物取引業協会と協定を結び、同協会が移住希望者らと所有者を仲介している。

山梨日日新聞

1/6 土

降水確率(%)
6～12時 0
12～18時 0
18～24時 0
最低 -3 最高 10

県東部五湖
降水確率(%)
6～12時 0
12～18時 0
18～24時 0
最低 -5 最高 6

詳細は2面に

回復期リハビリテーション
TMS・ボトックス療法実施
医療法人 石和温泉病院
人間ドック機能評価認定「クアハウス石和」
☎(〇五五)二六三―〇一一一(代)

発行所 山梨日日新聞社
〒400-8515
甲府市北口2-6-10
電話(055)231-3000
編集 231-3111 事業 231-3121 広告 231-3131
FAX 231-3161 出版 231-3105 販売 231-3132

©山梨日日新聞社2018年

9日に南北高官級会談

北朝鮮同意 「関係改善も議題」

【ソウル、北京共同】韓国統一省によると、北朝鮮は5日、韓国が提案した9日の板門店での南北高官級会談に同意すると韓国側に伝えた。昨年5月に韓国で文在寅政権が発足した後、初の会談となる。米国と韓国は4日、定例の合同軍事演習を2～3月に開かれる平昌冬季五輪・パラリンピック後に延期することで合意した。北朝鮮が五輪に参加する可能性が高まっている。

＝関連記事 4面

大統領は4日、トランプ大統領と電話会談し、北朝鮮がこれ以上ミサイル発射などの挑発を行わないことを前提に、平昌冬季五輪・パラリンピック中に米韓合同軍事演習を行わないことで合意。トランプ氏は、南北関係改善が核問題解決にも寄与するとの文氏の要請に応じた。

米韓は例年3月ごろに定例の合同野外機動訓練「フォールイーグル」や指揮所演習「キー・リゾルブ」を実施してきた。北朝鮮の金正恩朝鮮労働党

マティス米国防長官は4日、3月の平昌パラリンピック閉会後に演習を実施すると記者団に述べた。菅義偉官房長官は5日、五輪中の米韓演習見送りについて「北朝鮮に対する圧力強化の動きを損なうものではない」と強調し、

韓国政府は、南北対話が核問題を巡る国際社会の連携に悪影響を与えかねないとの見方を意識し、五輪問題以外への議題拡大に慎重な構えも取り始めた。

金委員長は1日の「新年の辞」で、韓国に対し「米国の核戦争策動に加担して情勢激化をあおるのではなく、緊張緩和のためのわれわれの努力に応じるべきだ」と述べ、演習中止を求めていた。

今回の延期決定はこうした呼び掛けに呼応した形で、北朝鮮も歓迎しているとみられる。

北朝鮮メディアは1日以降、昨年末まで続けていた韓国への非難をぴたりとやめた。韓国向け宣伝サイト「わが民族同士」は5日、「北と南がわが民族同士で関係改善問題を真摯に議論し、活路を切り開くべき時だ」と韓国に呼び掛けた。

北朝鮮は会談に同意することを、対韓国窓口機関、祖国平和統一委員会の李善権委員長名義で韓国の趙明均統一相に宛てて伝えた。

県立高入試

総合学科 倍率が上昇

進路2次調査 平均は1・05倍

山梨県教委は5日、県内の中学を今春卒業する3年生の第2次進路希望調査の結果を発表した。県立高28校（甲府商を含む）の平均希望倍率は、前年同期と同じ1・05倍だった。学科別では工業科や商業科の倍率が低下した一方、総合学科が上昇。私立高の希望月20日を基準日として調べた。進学希望者は7692人（99・14%）で、前年同期を0・2ポイント上回った。就職希望者は23人（0・30%）、専修学校や病気療養中、未定など

い学科	
名	倍率
科学	1.57
理	1.53
数	1.53
数	1.50
通	1.45
数	2.17
通	1.96
理	1.83
業	1.75
学	1.67

きょうの紙面

テレビ・ラジオ案内 31 32
● 県警ツイッターに反響 29
● 国民栄誉賞 2氏決定 29 27
● サンマ半世紀ぶり不漁 28

● VF甲府 陣容固まる 19
● 経済界 賃上げ3%意欲 3
● 新車販売 3年ぶり増加 6
● 超低糖度ジャム商品化 5
● 郷土食の実態 県が調査 26
論説 3